

令和4年度春期円山動物園動物舎等砂入替業務

1 業務名 令和4年度春期円山動物園動物舎等砂入替業務

2 履行場所 札幌市円山動物園（札幌市中央区宮ヶ丘3番地1）

3 履行期間 令和4年4月1日から令和4年7月31日まで

4 業務目的

動物の健康保持及び動物舎の衛生管理を目的とした、動物が使用していた床材用の砂等の入れ替え

5 業務概要

別添に示す各動物舎において、指定する資材及び数量の砂等の搬出及び搬入、並びに動物舎から搬出された砂等の山口処理場への運搬を行う

6 現場条件

(1) 作業日及び作業時間は委託者との協議で決定すること

※動物園開園時間（休園日は毎月第2・4水曜日、4月11日～4月15日）

9時30分～16時30分

(2) 開園時間中の大型車両（10tダンプ等）の園内走行は一切禁止。開園中の走行は軽トラック以下の車両であれば可能とするが、交通誘導員を配置すること。自動車の走行速度は開園・閉園問わず、8km/時以下とする

(3) 園路に面した箇所での作業には交通誘導員及び人止め柵等を設置すること。

(4) アフリカゾーン（キリン館、カバ・ライオン館）の草食動物が屋外放飼場に出ている時間帯は、付近の車両走行禁止

(5) 家畜伝染病予防法に基づき、園内入構時の靴裏消毒を実施（入構車両は門に撒かれた石灰を踏むように走行）すること

7 砂入替業務等仕様

(1) 総則

ア 来園者への配慮

- ・ 受託者は、本業務が札幌市の有料の社会教育施設内で行うものと認識し、来園者に不快感を与えないよう業務にあたること
- ・ 服装は来園者に不快感を与えないものとし、来園者等が十分に確認できるネームプレート（会社名、氏名（ひらがな）等が記載されているもの）を着用すること

イ 飼育動物への配慮

- ・ 飼育動物に精神的・身体的負担を極力かけないように注意を払うこと。このことに関する飼育員の指示がある場合はそれに従って作業を行うこと（例えば、不用意に近づかない、触ろうとしない等）

(2) 砂入替

ア 資材の確認

(ア) 使用する資材（砂、碎石等）は、事前に全種のサンプルを提出し、委託者の確認及び了解を得ること

(イ) キリン動物舎に使用する砂は、以下の規格又は同等品の資材とする。

適合品	日高産グリーン砂（kz30G.M） 取扱業者：焼砂工房 カズマ 札幌市北区北 27 条 16 丁目 6-26 (電話・FAX 011-756-2776／携帯電話 080-5593-0207)
同等品条件	グリーン砂 ※ 粒度試験結果が以下を満たすもの →（ふるいに留まる量が）1.18mm 以下：含まない、1.18～1.7mm：30%以上、 1.7～1.98 mm：55%以上、1.98～2.4mm：15%以下、3mm以上：含まない

(ウ) ライオン（大展示場）、ハイエナ動物舎に使用する遮水粘土は、以下の規格又は同等品の資材とする

適合品	西野幌産粘土 取扱業者：昭和窯業株式会社 江別市角山 68 番地 2（電話 011-382-3415）
同等品条件	遮水粘土 ※ 遮水性が高く、河川等での使用実績を提示できるもの

※ (イ)、(ウ)について、同等品で入札等に参加しようとする場合は、「同等品・規格確認書」にサンプルと同等品条件を満たすことがわかる書類（パンフレット、各種試験結果等）を添えて、令和4年3月9日（水）までに担当課へ提出し、あらかじめ確認を受けること

イ 施工箇所及び数量等について

- ・ 別添「動物舎ごとの資材 搬出・搬入量一覧」による

ウ 施工方法及び現地確認について

- ・ 施工方法については、別添「動物舎ごとの資材 搬出・搬入量一覧」の施工方法等欄を確認すること
- ・ 作業開始時までに業務担当者立ち合いで現地確認（施工方法、搬入砂置き場、交通誘導員の配置、人止め柵の配置、搬出入経路等）を行うこと
- ・ 各動物舎での作業完了時には、ビニル袋、ブルーシートその他の異物が動物舎内に取り残されていないか十分に確認を行うこと

エ 特に留意すべき作業について

(ア) ライオン（大展示場）、ハイエナ動物舎の作業について

- ・ 全ての砂等を搬出後、園職員が暗渠の撤去及び排水柵の改修を行うため、2時間程度以上空けた後、搬入作業となる
- ・ 搬入は、遮水粘土→砕石（40-20）→透水シート→山砂（赤系）の順に施工を行う。透水シートは、ずれないように十分重ねるか、結束バンド等で留めること
- ・ 遮水粘土施工時、排水柵に向かって傾斜をつけ転圧する。傾斜等について業務担当者の確認を受けること
- ・ ライオン（大・小展示場）及びハイエナ動物舎で使用する資材「山砂（赤系）」は、排水性が高く粘土質ではないものとする

(イ) エゾタヌキ動物舎の作業について

- ・ エゾタヌキ動物舎で使用する資材「ピールチップ」は、エキノコックス対策のため以下のいずれかの納品方法とする

- ① 第三飼育倉庫にて2か月以上静置後、獣舎へ搬入（搬入時期は7月）。
- ② 熱帯雨林館旧バク動物舎にて1か月以上静置後、獣舎へ搬入（搬入時期は指定なし）。

※間口の広さ・段差の点で、熱帯雨林館での搬出入作業に時間を要する可能性がある。

(ウ) こども動物園（ウマ・ヒツジ舎、エゾユキウサギ屋内動物舎）の作業について

- ・ 全ての砂を搬出後、園職員が清掃・消毒作業を行うため、2時間程度以上空けた後、搬入作業となる

(エ) キリン動物舎の作業について

- ・ 透水シートは、ずれないように、十分に重ねるか、結束バンド等で留めること。

(オ) フラミンゴ動物舎の作業について

- ・ 使用する資材「黒土（粘り強め）」は、粒が細かい、砂の含有が少ない、泥状になりやすいもの（水はけが悪いもの）とする

(3) 砂の運搬

動物舎から搬出した砂等は「山口第3処理場（札幌市手稲区手稲山口364）」へ運搬すること。なお、前述の砂等は、動物園内の指定場所に一時的に堆積することを認める。動物園内の指定場所を使用する場合は、以下の点に留意すること。

- ・ 一時堆積場所では、動物舎から搬出した砂等が指定場所内に留まるようコンパネやブルーシート等を活用するなど配慮すること
- ・ 処理場への運搬時、動物舎から搬出した砂等の取り残しが無いこと
- ・ 必要に応じ、砂搬入等による整地を行うこと（別添「動物舎ごとの資材搬出・搬入量一覧」の分量外）

(4) 廃棄物の処分

- ・ 廃ウッドチップはポリ袋に入れ、園内の指定したゴミ堆積場に入れること（このポリ袋は受託者用意のこと）。なお、ゴミ堆積場には入れられる数に限りがあるため、入りきらなかった分については翌日以降に入れること
- ・ 廃透水シートは、小さくまとめ、委託者の指定する場所に運搬すること

8 業務計画書の提出

受託者は、契約締結後、速やかに以下の書類を提出すること

- (1) 現場責任者及び従事者名簿（自由様式）・・・1部
- (2) 業務計画書（自由様式）・・・1部
- (3) 使用車両一覧（自由様式）・・・1部

園内に入構する車両は、車種、車両番号をあらかじめ委託者に届出を行い、許可を得ること（作業員等の人員輸送については、可能な限り公共交通機関の利用に努め、車両を使用する場合は原則乗り合いにより必要最小限にとどめること）

- (4) 緊急連絡体制表（自由様式）・・・1部

9 衛生管理区域出入りチェック表の提出

家畜伝染病予防法に基づき、こども動物園内の作業をする前日もしくは当日に以下の書類を委託者に提出すること

- (1) 衛生管理区域出入りチェック表（指定様式）

10 業務完了届の提出

受託者は、業務完了後、速やかに以下の書類を委託者に提出すること

- (1) 完了届（所定様式）・・・1部
- (2) 搬出・搬入量実績内訳表（A4又はA3、自由様式）・・・1部
- (3) 業務写真帳（A4、自由様式、ただし以下の要件を満たすこと）・・・1部

ア 写真の種類 電子媒体（デジタルカメラ）カラー

イ 撮影項目 作業状況（着手前、作業中、完了の工程が確認できるもの）

ウ 撮影頻度 施工箇所、使用する資材ごとに着手前、作業中、完了後を標準とする

エ 留意事項

- ・ 撮影時には、業務名、撮影日、撮影場所、作業状況を記入した手持ち看板を写し込むこと
- ・ 写真は、作業状況、寸法等の確認・判定等ができるものであること
- ・ 撮影機材は、有効画素数200万画素以上、プリンターはフルカラー300dpi以上、インク・用紙等は通常の使用条件のもとで5年間程度に顕著な劣化が生じないものを用いること

(4) その他業務報告書（自由様式）・・・1部

その他業務報告書は、打合せ記録簿、調査・検討資料、調査報告書など、業務の遂行にあたり必要となった資料及び業務担当職員が特に必要と判断した資料等を指す。受託者の指示により、CD-R等による提出を求めることがある

10 負担区分

業務の履行に必要な人員、用具、機材及び資材等は受託者負担とする

11 その他

- (1) 本業務の内容や施工部分及び業務仕様書等に疑義がある場合及びこの仕様に定め
の無い事項がある場合は、速やかに業務担当者と協議を行わなければならない。協議
を行った場合は協議記録を作成し、提出するものとする
- (2) 業務作業中における事故の発生や異変があった場合は速やかに業務担当者に連絡
すること
- (3) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、全従事者に朝晩の検温及び記
録を義務付け、発熱その他体調不良の場合は自宅療養とするなどの対策を徹底する
こと。また、マスクの着用、うがい、手洗い、手指消毒等の通常の感染対策を実施す
ること
- (4) 敷地内は全面禁煙のため、いかなる場所でも喫煙しないこと
- (5) 受託者は本業務で知り得た内容、情報等を第三者に漏えいしたり、SNS等にアップ
しないこと
- (6) 本市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷軽減に努めること
- (7) 発生材の処理は適法に処理を行うこと
- (8) 受託者は関係法令を遵守し、誠実に業務の遂行に努めること

【参考：ピールチップ拡大】



動物舎ごとの資材 搬出・搬入量一覧

館	動物舎		屋内/屋外	資材の種類	数量 (m ³)		施工方法等		実施時期
					搬出	搬入	転圧	施工方法その他連絡事項	
カバ・ライオン館	ライオン	大展示場	屋内	山砂 (赤系)	11	7	有	・動物不在。 ・全砂搬出。砂搬出後、暗渠の撤去及び排水桝の改修を行うため、2時間ほど空けた後、搬入作業となる。 ・搬入時、遮水粘土は傾斜をつけながら転圧。 ・遮水粘土は、 西野幌産粘土 (昭和窯業株式会社) 又は同等品を指定。 ・山砂 (赤系) は、排水性が高く粘土質ではないもの (プラント砂) とする。	5月以降
				透水シート		22m ²			
				碎石 (40-20)		2			
				遮水粘土 (西野幌産粘土)		3			
	ライオン	小展示室	屋内	山砂 (赤系)		4	有	・山砂部分の入替。 ・山砂 (赤系) は、排水性が高く粘土質ではないもの (プラント砂) とする。	5月以降
				山砂	4				
	ハイエナ	—	屋内	山砂 (赤系)	20	12	有	・全砂搬出。砂搬出後、暗渠の撤去及び排水桝の改修を行うため、2時間ほど空けた後、搬入作業となる。 ・搬入時、遮水粘土は傾斜をつけながら転圧。 ・遮水粘土は、 西野幌産粘土 (昭和窯業株式会社) 又は同等品を指定。 ・山砂 (赤系) は、排水性が高く粘土質ではないもの (プラント砂) とする。	5月以降
				透水シート		40m ²			
				碎石 (40-20)		4			
				遮水粘土 (西野幌産粘土)		5			
エランド	—	屋内	荒目砂	8	10	有	・20cm厚 (透水シートより上) の砂、全入替。 ・機械音に敏感な動物なので、人力で作業実施。		
			碎石 (7号)	6	8				
シマウマ	—	屋内	碎石 (7号)	15	20	有	・機械音に敏感な動物なので、人力で作業実施。		
カンガルー館	オオカンガルー	大展示室1、小展示室2	屋内	荒目砂	20	23	有	・全砂入替 (64m ² ×深さ35cm程度)。	
	エゾタヌキ	—	屋内	ピールチップ		3	—	・エキノコックス対策のため、以下のいずれかの納品方法とする。 A) 飼育倉庫にて2か月以上静置後、獣舎への搬入 (搬入時期は7月)。 B) 熱帯雨林館旧バク舎にて1か月以上静置後、獣舎に搬入 (搬入時期は指定なし)。 ※Aは搬入間口が広く、Bは狭い。搬出入の手間はA<B。	
こども動物園	ウマ・ヒツジ	ウマ舎、ヒツジ舎	屋内	碎石 (7号)	20	26	有	・全砂入替。砂搬出後、消毒作業を行うため、2時間ほど空けた後、搬入作業となる。	
				海砂	2				
	エゾユキウサギ	—	屋外	荒目砂	5		—	・園路側を重点的に搬出。 ・臆病な動物のため人力で作業実施。職員の立ち合い要。	
				屋内	荒目砂	6			
アライグマ	—	屋内	黒土	15		—	・動物不在。		
キリン館	麒麟	大・中・小展示室	屋内	荒目砂	29		有	・特殊な砂のため、 kz30G.M (焼砂工房カズマ) 又は同等品を指定。 ・荒目砂層) をkz30G.Mに入替。 ・透水シートは十分に重ねるか、結束バンド等でずれないように施工。 ・可能な限り人力作で作業実施。	
				麒麟砂 (kz30G.M)		35			
				透水シート	120m ²	120m ²			
チンパンジー館	チンパンジー	小展示室	屋内	ウッドチップ	3		—	・搬出のみ。ポリ袋に入れ、園内指定場所に運搬。	早
エゾヒグマ館	エゾヒグマ	—	屋外	ウッドチップ		2	—	・放飼場内園路側の指定場所に搬入。	
熱帯鳥類館	フラミンゴ	—	屋内	黒土 (粘り強め)	3	0.5	—	・黒土は、粒が細かく、水はけが悪いもの (砂の含有が少なく、泥状になるもの) を希望 ・全黒土をバンカー砂に入替。陸地手前側半分は黒土をかぶせる。	
				バンカー砂		5			
	アカハナグマ	—	屋内	バンカー砂	3	4	—	・既存バンカー砂うち、表面3m ² (厚20cm程度) 搬出し、4m ² 搬入。 ・ウッドチップは資材購入のみで作業無し。	
				ウッドチップ		0.5			
オオジシギ	—	屋内	バンカー砂		0.5	—	・全体に薄く撒く程度。		
総合水鳥舎	アカツクシガモ	—	屋内	荒目砂	1	1	—	・汚れが多い部分のみ入替 (0.5m ² ×深さ20cm程度)。	
爬虫類館	爬虫類館共用	—	屋外	赤土		1	—	・屋外指定場所への堆積のみ。	
合計 (m ³)					171.0	182.5	※透水シート、遮水シートを除く。		
うち、残土運搬 (廃ウッドチップ3m ³ を除く)					168.0				

動物舎ごとの資材 搬出・搬入量一覧

資材名	搬出	搬入
荒目砂	69	34
碎石 (7号)	41	54
碎石 (40-20)	0	6
バンカー砂	3	9.5
山砂	4	0
山砂 (赤系)	31	23
赤土	0	1
黒土	15	6
黒土 (粘り強め)	3	0.5
遮水粘土 (西野幌産粘土)	0	8
海砂	2	0
ウッドチップ	3	2.5
ピールチップ	0	3
麒麟砂 (kz30G.M)	0	35
砂量合計 (m ³)	171.0	182.5
透水シート	120	182
遮水シート	0	0
シート数量 (m ²)	120	182

※山口処理場への残土運搬数量は168m³。(廃ウッドチップ3m³は、委託者指定場所に堆積。)

衛生管理区域出入りチェック表(全畜種)

1	日 時			
	氏 名		目 的	
	住所又は所属			
	一週以内の 海外渡航	渡航先() 渡航先での畜産関係施設等への立入り()	渡航期間() 有・無	年 月 日～ () 年 月 日
2	日 時			
	氏 名		目 的	
	住所又は所属			
	一週以内の 海外渡航	渡航先() 渡航先での畜産関係施設等への立入り()	渡航期間() 有・無	年 月 日～ () 年 月 日
3	日 時			
	氏 名		目 的	
	住所又は所属			
	一週以内の 海外渡航	渡航先() 渡航先での畜産関係施設等への立入り()	渡航期間() 有・無	年 月 日～ () 年 月 日
4	日 時			
	氏 名		目 的	
	住所又は所属			
	一週以内の 海外渡航	渡航先() 渡航先での畜産関係施設等への立入り()	渡航期間() 有・無	年 月 日～ () 年 月 日
5	日 時			
	氏 名		目 的	
	住所又は所属			
	一週以内の 海外渡航	渡航先() 渡航先での畜産関係施設等への立入り()	渡航期間() 有・無	年 月 日～ () 年 月 日
6	日 時			
	氏 名		目 的	
	住所又は所属			
	一週以内の 海外渡航	渡航先() 渡航先での畜産関係施設等への立入り()	渡航期間() 有・無	年 月 日～ () 年 月 日
7	日 時			
	氏 名		目 的	
	住所又は所属			
	一週以内の 海外渡航	渡航先() 渡航先での畜産関係施設等への立入り()	渡航期間() 有・無	年 月 日～ () 年 月 日

※ 過去一週間以内に滞在した全ての国又は地域名及び当該国又は地域における畜産関係施設等への立入りの有無を記載させること。一覧で記載できない場合は複数行使用してよい。